



市民の芸で文化の秋楽しむ

11 / 4

第13回御前崎市文化祭が10月27日から11月18日まで、市民会館や図書館アスパルなど市内各所で開催され、芸能発表や作品展示、囲碁や将棋の大会など、さまざまな催しが実施されました。市民が積み重ねてきた練習の成果や心のこもった作品などが披露され、見学者は文化の秋を満喫していました。

◀書道や手芸の作品を1つ1つじっくり眺める



アレルギーから子どもを守る

11/11

被災時に環境や食事でアレルギー症状が悪化する危険性を知ってもらおうと「おまえざきアレルギーっ子の会」の交流会が浜岡福祉会館で開かれました。アレルギーを持つ子どもがいる保護者など25人が参加し、ポリ袋での個別調理を実習し、災害時に食物アレルギーの危険性を減らす対策などを学びました。

◀アレルギーの原因食材を抜いた個別調理に挑戦



思いこもった手づくり絵本

11/12

第3回アスパル手づくり絵本コンクールの表彰式が図書館アスパルで開かれました。県内外からの応募作品66点のうち9点が入賞作品に選ばれました。審査員の吉住幸子さんは「どの作品も話がよく練られていた。しかけ絵本やパソコンで作成した絵本などいろいろあって驚いた」と総評しました。

◀それぞれの個性が光る作品を手にする受賞者ら



地域の子どもたちのために

11/24

市建設業組合に加入する建設業者18社が、市内の全小中学校で、フェンスの塗装や側溝の清掃、生け垣の伐採作業などのボランティア活動を実施しました。この活動は毎年実施されており、参加者は、子どもたちが安全で快適な学校生活を送れるようにとの思いを込め、丁寧に作業していました。

◀フェンスをきれいに塗り直す組合員